地域のちから 第一回

王寺南小学校の活動より

王伸8月号で紹介した学校・地域パートナーシップ事業。今月から5ヶ月間のシリーズで、町内5小・中学校それぞれの活動をクローズアップします。

学校・地域パートナーシップ事業は、学校と地域が協働して「地域とともにある学校」をめざし、地域の力とともに活動しています。

王南プラザ

王南プラザとは、王寺南小学校の低学年の児童1、2年生を対象とした活動で、授業の無い木曜日の6時間目に行われます。

運動場での「外遊び」と室内での「体験学習」のどちらかを選ぶことができ、参加率はほぼ100%。

▲王南プラザ(室内)での読み聞かせ

外遊びも保護者を中心とした、見守りボランティアが付いているので子どもたちも安心して遊べます。室内の体験学習も大正琴や、読み聞かせなど、地域の方々を巻き込んだ楽しい活動が催されています。

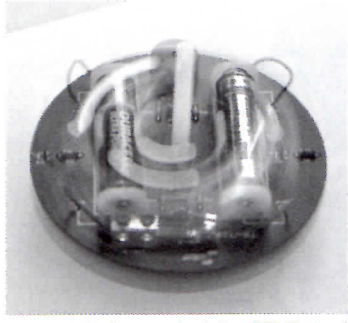
夏休み工作教室

8月22日(木)、王寺工業高校で、夏休み工作教室が行われました。1年生から6年生までの96名の児童が参加。『日本一礼儀正しい』高校生たちと一緒に、ものづくりを体験しました。

今回は、魚型の醤油入れを利用した「LEDキーホルダー」や「電子コマ」、「発電機」、アクリル板をレーザー加工機で鉄砲の形にした「連発式輪ゴム鉄砲」の4つの中から好きなもの1つ選んで作製しました。

▲高校生が親身に指導してくれました

作業の中には、ハンダ付けなどの小学生には難しい作業もありましたが、高校生に教えてもらいながら、集中して一生懸命作っていました。また、当日は見守りボランティアの方11名にも参加していただき、充実した夏休みの1日になりました。



▲回ると発光して、音が鳴る「電子ゴマ」

その他の活動

○王南グリーンガーデン

地域ボランティアが校内の花だんの整備などを行います。

○野外活動の活動支援

小学5年生の野外活動への付き添いや活動の補助を行います。

見守りボランティア
勝見幸子さん

「夏休み工作教室」ではハンダ付けなど難しい作業もあって、家ではできない貴重な体験になったと思います。

見守りボランティアとして学校に行くようになって、子どもがいつも話してくれる友だちの顔が分かったり、家族のコミュニケーションにもなっています。これから活動を通じて、親同士のコミュニケーションも、もっとはかっていけたらいいなと思っています。